

With/Afterコロナ時代を 「フェーズフリー」 の視点でとらえる

自社の製品・サービスの付加価値向上を目指して

新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちの「日常(いつも)」の生活は大きく変わりつつあります。“フェーズフリー”とは、「日常(いつも)」でも「非日常(もしも)」でも、製品・サービスの価値や機能を発揮できるようにするという考え方です。“フェーズフリー”の視点を取り入れることで、自社製品の新たな価値に気が付いたり、新たなアイデアが発想されたりすることが期待されます。

本セミナーでは、“フェーズフリー”という新たな概念の考え方や取組事例をお伝えするとともに、“フェーズフリー”を自社の製品・サービス開発に活かすためのヒントをお届けします。With/Afterコロナ時代を見据えて、どんな時でも価値を発揮する製品を開発したいという方、自社製品の付加価値を高めたいと考えている方、ぜひご参加ください！

参加料

無料

【日時】 9月7日(月) 14:00～16:30 (開場13:30～)

【会場】 東京都中小企業振興公社 本社1階 会議室
※オンライン開催に変更となる可能性があります。

【対象】 都内中小企業・創業予定者等

プログラム

第一部 講演「事例から学ぶ！フェーズフリーとは」

講師 一般社団法人フェーズフリー協会 代表理事 佐藤唯行氏

第二部 対談「フェーズフリーを中小企業の製品・サービス開発に活かすには」

登壇者 一般社団法人フェーズフリー協会 代表理事 佐藤唯行氏
東洋大学大学院経営学研究科特任教授 岩岡博徳氏

詳細は、裏面をご覧ください。

公益財団法人東京都中小企業振興公社 経営戦略課

お問い合わせ

TEL 03-5822-7232 (平日:9:00～16:30)

URL <https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2007/0003.html>

MAIL senryaku@tokyo-kosha.or.jp

With/Afterコロナ時代を 「フェーズフリー」 の視点でとらえる

講師紹介



一般社団法人フェーズフリー協会 代表理事 佐藤唯行氏

社会起業家/防災・危機管理・地域活性化アドバイザー/フェーズフリーファウンダー。
1971年生まれ。『災害軽減(防災)工学』専攻による工学修士(96年)。国内外で多くの社会基盤整備および災害復旧・復興事業を手掛ける。災害に関する研究活動を開始した大学4年生(93年)以来、世界中で様々な災害が同じように繰り返されてしまう現状を目の当たりにしてきた。その経験・研究に基づき、“防災”という価値を市民一人ひとりに持続的に届けるには公共のサービスや市民のボランティアだけではなく、ビジネスが必要であることを痛感。そこで防災を持続可能なビジネスとして多角的に展開するための一つとして、世界ではじめてフェーズフリーを提唱し、その推進において根源的な役割を担っている。スペラディウス株式会社、フェーズフリー協会他、十数団体の代表を務める。



東洋大学大学院経営学研究科特任教授 東京都中小企業振興公社相談員(中小企業診断士) 岩岡博徳氏

大学卒業後、総合電機メーカー系半導体商社を経て2004年に中小企業診断士として独立。2008年より東京都中小企業振興公社の総合相談員窓口等を担当している。また、全国の商工会議所や都道府県にて創業塾、経営革新塾、情報活用等のセミナー講師や東京を中心に経営コンサルティング活動を行っている。その他、東洋大学大学院経営学研究科特任教授として、中小企業診断士の育成に従事する他、佐藤唯行氏とともにフェーズフリーの研究も行っている。

申込方法

(1)申込フォームからお申し込みの方

※ネットクラブ会員サービスへの登録が必要です。

申し込みフォームは
こちら



ネットクラブ会員登録は
こちら



(2)メールでお申し込みの方

下記内容を記載の上、お申し込みください。

送付先: senryaku@tokyo-kosha.or.jp

件名: フェーズフリーセミナー申し込み

本文: ①企業名、②参加者氏名、③会社住所、④連絡先電話番号

⑤連絡先メールアドレス、⑥業種、

⑦セミナーで聞きたいこと(任意)

※①～⑥は必ずご入力の上、お送りください。

本セミナーに関する詳細はHPをご覧ください。

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2007/0003.html>



『フェーズフリー』とは

フェーズフリーとは「日常時」と「非常時」
という2つのフェーズをフリーにするという
考え方。フェーズフリーな製品は、日常時
も非常時も役立てることができます。

